

## 令和元年度 第1回沼津市幼保小連携協議会 報告

○日 時：令和元年7月2日（火）14：30～

○場 所：沼津市民文化センター 第4会議室

○出席者：秋山 和徳（沢田小学校 校長） 中山 由美子（第一小学校 教諭）  
蓮池 千春（金岡小学校 教諭） 内村 美恵子（香貫小学校 教諭）  
保坂 賀世子（大平幼稚園 主任教諭） 岩本 美穂（光長寺幼稚園 教務主任）  
眞野 裕輝（原町幼稚園 教諭） 佐々木美也子（大平保育所 副所長）  
須山 静香（天神保育園 副主任） 横田 香織（恵愛保育園 副主任）  
杉浦 敬子（幼保連携型認定こども園杉浦学園 副園長）  
後藤 信俊（幼稚園型認定こども園こずわ幼稚園 園長）

事務局：教育企画課、子育て支援課、学校教育課

### ○協議会の主な内容

①これまでの幼保小連携協議会について → 事務局が説明

②今後の連携についての意見（協議内容より）

#### 【幼稚園・保育園・認定こども園側からの主な意見】

- ・昨年度の協議が反映され今年度の協議会の回数が2回となった。より充実した会議にしたい。
- ・市内の小中学校では小中一貫教育がスタートしている。幼保小の連携についても、そちらとの関連を考えていく必要がある。
- ・入学者数が多い学校との交流や情報交換は進むが、それ以外の学校との情報交換は難しい。
- ・入学前の引き継ぎだけでは、どうしてもすべての情報を伝えることは困難である。入学後に情報交換を行う機会を作りたい。
- ・幼保では保護者と密に話をする環境や機会があるが、小学校では保護者との距離が離れてしまう傾向にあるようである。入学後も幼保小で連絡を取り合いながら、子供や保護者の情報を共有したり相談したりできるとよい。幼保小が相互に気軽に連絡できる風土を作りたい。

#### 【小学校側からの主な意見】

- ・6月に幼保小の連携研修を開催した。前年度末にも引き継ぎを行っているが、新年度になってから実際の子供の姿について語り合う機会があることはとてもよいと感じている。
- ・「やるとよい」と言われることがたくさんある中、新規に研修会を設定することは難しい。学校公開日（参観会や運動会など）に幼保職員が来校し子供の様子を見る機会を作るのはどうか。
- ・幼保小がそれぞれのカリキュラムを理解したり、幼保の保育が小学校の教育にどのようなつながっているのかを理解したりすることは意外と難しい。本協議会でそこを埋める（つなぐ）施策について協議し提案できるとよい。
- ・幼保小それぞれの現状の枠組みの中でできることを充実させ、子供の育ちを保証していきたい。
- ・生活科の中にスタートカリキュラムが適切に位置づけられているかを検証する必要がある。
- ・幼保小の連携や接続で成果を上げている先進地区の取組についても情報を収集し、沼津の実態に即して取り入れられる部分があれば生かしていったらどうか。